

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年8月3日

上場取引所 大

上場会社名 カーディナル株式会社
 コード番号 7855 URL <http://www.cardinal.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 山田 弘直
 (氏名) 宮家 正行

TEL 06-6934-4141

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	343	12.0	60	298.1	61	261.4	36	299.1
24年3月期第1四半期	306	△11.3	15	△73.8	17	△71.6	9	△66.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	18.16	—
24年3月期第1四半期	4.55	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
25年3月期第1四半期	2,458	935.60	1,904	935.60	77.5	935.60	935.60	
24年3月期	2,434	930.10	1,893	930.10	77.8	930.10	930.10	

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 1,904百万円 24年3月期 1,893百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	7.00	—	7.00	14.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	600	△0.8	60	50.7	62	52.6	32	41.8	15.72
通期	1,300	2.3	133	2.7	137	2.9	70	9.8	34.38

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)「四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第5条の4に該当するものであります。

詳細は、添付資料のP. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	2,143,000 株	24年3月期	2,143,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期1Q	107,179 株	24年3月期	107,179 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	2,035,821 株	24年3月期1Q	2,035,821 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要や企業の生産活動の回復基調により個人消費が緩やかに持ち直しているものの、欧州債務危機に伴う海外経済の下振れ懸念、長期的な円高の影響、電力供給不足の不安などの懸念材料があり、依然として不透明な状況で推移しております。

このような状況下において当社は総力を挙げてお客様のニーズに合った製品作りに注力するとともに、原価管理体制を強化し、販売価格の競争力を高めるよう努めてまいりました。さらに、印刷関連の販売代理店はもとより、印刷関連以外のITベンダーやシステムインテグラー等カードに係わる新規販売代理店の開拓に営業活動を推進いたしました。また、インターネット（Web）上ではCard Market.jp（サテライトオフィス）により、最新情報やサービスを迅速に解り易く提供し、新製品のダイレクトメールを送付するなどして販売代理店の拡販を推進いたしました。しかしながら、印刷業界におきましてはIT技術の進展による印刷需要の減少や景気減速に伴う広告費の抑制などにより競争が激化し、受注単価の下落が続いており、経営環境は厳しい状況で推移いたしました。ただ、厳しい状況ではありますが、東日本大震災以前の水準まで受注が回復してきており、当第1四半期累計期間においては業績も回復傾向にあります。

これらの結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高が343,384千円と36,817千円（前年同期比12.0%増）の増収となり、営業利益では60,752千円と45,491千円（前年同期比298.1%増）、経常利益では61,729千円と44,649千円（前年同期比261.4%増）、四半期純利益では36,965千円と27,703千円（前年同期比299.1%増）の増益となりました。

（2）財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第1四半期末の流動資産は、受取手形及び売掛金が12,473千円減少しましたが、現金及び預金が51,913千円増加したこと等により、前事業年度末に比べて42,761千円増加し1,190,896千円となりました。固定資産は、建物が5,113千円、機械及び装置が10,853千円減少したこと等により、前事業年度末に比べて19,583千円減少し1,267,106千円となりました。この結果、資産は前事業年度末に比べて23,177千円増加し2,458,003千円となりました。

（負債）

当第1四半期末の流動負債は、支払手形及び買掛金が16,571千円減少しましたが、その他が33,307千円増加したこと等により、前事業年度末に比べて14,675千円増加し303,055千円となりました。固定負債は、退職給付引当金が4,585千円増加しましたが、長期借入金が7,331千円減少したこと等により、前事業年度末に比べて2,692千円減少し250,242千円となりました。この結果、負債は前事業年度末に比べて11,983千円増加し553,298千円となりました。

（純資産）

当第1四半期末の純資産は、その他有価証券評価差額金が11,521千円減少しましたが、利益剰余金が22,715千円増加したこと等により、前事業年度末に比べて11,193千円増加し1,904,704千円となりました。

（3）業績予想に関する定性的情報

平成24年5月10日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益への影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	602,990	654,903
受取手形及び売掛金	430,412	417,938
商品及び製品	137	66
仕掛品	37,820	46,381
原材料及び貯蔵品	68,377	63,554
繰延税金資産	9,509	9,509
その他	3,192	2,722
貸倒引当金	△4,304	△4,179
流動資産合計	1,148,135	1,190,896
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,029,066	1,029,066
減価償却累計額	△674,529	△679,642
建物（純額）	354,536	349,423
機械及び装置	831,092	831,956
減価償却累計額	△633,104	△644,822
機械及び装置（純額）	197,987	187,134
土地	290,196	290,196
その他	170,709	171,509
減価償却累計額	△149,430	△151,397
その他（純額）	21,278	20,111
有形固定資産合計	863,999	846,866
無形固定資産		
その他	4,245	3,765
無形固定資産合計	4,245	3,765
投資その他の資産		
投資有価証券	326,353	323,554
繰延税金資産	52,402	52,402
その他	44,781	45,828
貸倒引当金	△5,092	△5,310
投資その他の資産合計	418,445	416,475
固定資産合計	1,286,690	1,267,106
資産合計	2,434,825	2,458,003

（単位：千円）

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	185,405	168,833
短期借入金	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	29,324	29,324
未払法人税等	17,786	29,026
賞与引当金	15,700	2,400
その他	30,164	63,471
流動負債合計	288,380	303,055
固定負債		
長期借入金	102,551	95,220
再評価に係る繰延税金負債	2,752	2,752
退職給付引当金	72,970	77,556
役員退職慰労引当金	73,548	73,601
資産除去債務	1,113	1,113
固定負債合計	252,935	250,242
負債合計	541,315	553,298
純資産の部		
株主資本		
資本金	323,200	323,200
資本剰余金	100,600	100,600
利益剰余金	1,697,324	1,720,039
自己株式	△42,977	△42,977
株主資本合計	2,078,147	2,100,862
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△13,338	△24,859
土地再評価差額金	△171,297	△171,297
評価・換算差額等合計	△184,636	△196,157
純資産合計	1,893,510	1,904,704
負債純資産合計	2,434,825	2,458,003

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	306,566	343,384
売上原価	209,502	213,528
売上総利益	97,064	129,855
販売費及び一般管理費	81,802	69,102
営業利益	15,261	60,752
営業外収益		
受取利息	766	448
受取配当金	503	478
受取賃貸料	539	539
複合金融商品評価益	4	86
その他	885	282
営業外収益合計	2,698	1,835
営業外費用		
支払利息	879	777
その他	—	80
営業外費用合計	879	858
経常利益	17,080	61,729
特別利益		
投資有価証券売却益	—	3,580
特別利益合計	—	3,580
特別損失		
投資有価証券売却損	—	168
ゴルフ会員権評価損	800	—
特別損失合計	800	168
税引前四半期純利益	16,280	65,141
法人税等	7,018	28,175
四半期純利益	9,262	36,965

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。